

筑豊・京築地域公共交通活性化協議会

平成20年5月26日設置
平成21年3月31日連携計画策定



概要

平成筑豊鉄道の活性化を目指し、沿線自治体の協力を得ながら、他の公共交通機関との連携やまちづくり・観光振興等と総合的かつ一体的に利用促進を図るため、施設整備や2次交通機関と連携した企画切符の販売、モビリティ・マネジメントの推進、観光に関する情報発信等を行う。

○沿線自治体の観光情報発信

各自治体で行われるイベントと平成筑豊鉄道を利用した交通アクセス、2次交通の案内(時刻表)等を掲載した「イベントカレンダー」や観光パンフレットを作成し、沿線自治体の観光情報を発信。沿線住民の鉄道利用促進を図るとともに、沿線自治体外に情報発信することにより、平成筑豊鉄道の認知度向上を目指す。

○2次交通機関と連携した切符、定期的導入

他の交通機関と連携した切符・定期的導入を図り、住民ニーズに合った運行時間の改善に努める。また、ホームページリニューアルによる時刻表案内の充実を図り、利用者ニーズへの対応に取り組む。

○資源の効果的な利用

現在遊休地となっている鉄道所有地の有効活用策として、「ちくまる農園」を整備し、沿線自治体の幼稚園、小学生を対象に鉄道を利用した郊外学習を実施することにより、平成筑豊鉄道に対する親しみを強める。

